

2016-17
ROTARY
INTERNATIONAL
District 2710

Governor's Monthly Letter

Vol. **1**
2016年7月号



人類に奉仕するロータリー



contents

[ガバナー月信2016年7月号]

ガバナーメッセージ	2～3
RI 会長メッセージ	4
地区研修リーダー挨拶	5
直前ガバナー挨拶	6
地区代表幹事挨拶	6
前年度役員への御礼	7
2016-17 年度組織図	8～9
青少年交換長期派遣学生募集要項	10

地区関係資金収支予算書	11
公式訪問予定表	12
主要日程表	13
ガバナー補佐紹介	14
会長・幹事さんへのお願い	15
文庫通信	15
地区大会広告	16



ガバナー月信創刊号 No.1

第2710地区ロータリアンの皆様へ 「奉仕の中にこそ幸福(幸せ)と平和がある」

2016-17年度
国際ロータリー第2710地区 ガバナー 田原 栄一

国際ロータリー第2710地区のガバナーノミニーデジグネート、ガバナーノミニー、ガバナーエレクトを経て、いよいよガバナーに就任することとなりました。特に、ロータリー財団100周年という記念する2016-17年度に、ガバナーの重責を考えますと、身の引き締まる思いであります。親愛なるロータリアンの皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

ガバナー月信の基本方針は、ガバナーメッセージを通じてガバナーのロータリー運動に対する所信を多面的に伝え、もって全会員の活動を鼓舞することにあります。また、ロータリー戦略計画等のロータリーに関する重要な情報、地区協議会、地区大会、国際大会、特筆すべき地区内の功績等を発信すると共に、月信を通してRI地区表彰プログラムを推進します。加えて、「がんにかからない生活」と「がんで死なない」ための「がん予防の12か条」を掲載します。ロータリアンの皆様方には、ガバナー月信を活用して頂きますよう切願します。

RI会長テーマと2016-17年度目標

ジョン・ジャームRI会長テーマは、「Rotary serving humanity, 人類に奉仕するロータリー」です。彼は、ポール・ハリスが信じたのと同じく、人生の最大の目的は人類に奉仕することだと信じて、「社会貢献への熱意をもつ職業人が集うロータリー独自の力を生かせば、ポリオ撲滅の様な大きな目標を達成できる」を強調しています。それは、まさに、私のガバナー信条(後述)の哲学と同じであります。

また、RI会長は、ポリオ撲滅と会員増強を優先項目として掲げましたが、その他の2016-17年度のロータリー目標は下記の如くです。尚、以下太字4つの項目(4, 5, 8と11)は、ロータリー財団管理委員会が承認した3カ年優先事項と目標です。

【優先事項1:クラブのサポートと強化】

- 目標1 最近の退職者および若い職業人の会員増強
- 目標2 会員の積極的参加とクラブの充実化と全会員維持
- 目標3 会長賞へのクラブ参加を増やす
- 目標4 **ロータリー財団に対するロータリアンの知識・参加・寄付を向上**

【優先事項2:人道的奉仕の重点化と増加】

- 目標5 **永久にポリオを撲滅**
- 目標6 年次基金へのクラブ寄付平均、および財団補助金へのDDF拠出を高める
- 目標7 ポリオ撲滅への支援を続けるために、クラブと政府からの寄付
- 目標8 **財団の補助金と6つの重点分野を通じて、ロータリーの人道的奉仕の質と影響を高める**
- 目標9 青少年や若いリーダーの支援、およびロータリーの6つの重点分野と関連したプログラムや活動の持続可能性

【優先事項3:公共イメージと認知度の向上】

- 目標10 **ロータリーに対する人びとの認識を高める**
- 目標11 **「世界でよいこと」を続けてきた100年の歴史における財団の功績、特にポリオの成果に対するイメージと認識を高める**

ガバナー信条

本年度地区のガバナー信条は、RI会長テーマを受けて、「Vocational service only brings about happiness and peace、奉仕の中にこそ幸福(幸せ)と平和がある」としました。その意図することは、二つあり、その一つは、ロータ

リーの目的である職業奉仕の実践強化であり、もう一つは、人類の最大の敵であるがんの予防推進であります。

前者では、職業奉仕の理念を実践するための二つの行動指針であり、一つは、「ロータリーの行動規範」を遵法、もう一つは、「四つのテスト」を職業生活のみならずロータリアンの日常生活全てに言行することです。それは、職業倫理の高揚と人格の向上を惹起させ、究極的に我々に幸福(幸せ)を齎すからであります。将に、それは、ポール・ハリスのいう「奉仕の生活」は「幸福の生活」です。

後者では、我が国が抱える大きな社会問題、「2025年に団塊世代が後期高齢者となり、がん難民大発生(3人に2人ががんにかかる)」、即ち、2025年問題に対して、ロータリー重点分野の一つ「疾病予防と治療」に相当する3年間の地区戦略計画「がん予防の普及推進」です。その目的は、「がん予防の普及推進」の実践を通じて、がんになっても安心して働き暮らせるよう、自己責任に基づく健康管理を目指すものです。強調したいことは、がん予防とがん教育は、健康に生きるための地域づくりであり、ロータリアン自身のみならず、家庭、職場、地域社会の人々の命を守り、さらに、ロータリーの将来を担う次世代の人達が健康に生きるために必要なことでもあります。将来、国際ロータリー第2710地区が我が国で最もがん罹患率・がん死亡率が低く、がんになっても、幸福の生活を過ごせる地区になることを実現しようではありませんか。

地区運営方針

1. 永久にポリオを撲滅しよう。ポリオ撲滅まであと少し、2018年ポリオ撲滅宣言予定
2. 「ロータリアンの行動規範」を遵法しよう
3. 「職業奉仕」の行動指針である「四つのテスト」を職業生活のみならずロータリアン自身の日常生活全てに言行しよう
また、青少年にも「四つのテスト」の実践を促そう
4. 「ロータリー戦略計画」の理解に務め、クラブセントラルを用いてクラブ独自の戦略計画を立ち上げ、クラブレベルで実践しよう。特に、重点分野の奉仕活動に取り組もう
5. 会員維持・会員増強について、クラブでの戦略を作り、クラブ及びロータリアンひとり一人が真摯に取り組もう。元気なクラブづくりが、会員維持・会員増強の原動力である。

純増2名以上/クラブ

6. 重点分野の一つ「疾病予防と治療」に相当する「がん予防の普及推進」を、職業奉仕「ロータリアンは如何に生きるかという生活姿勢」として把握し、ロータリアン自身のみならず家庭、職場、学校、そして地域社会で実践しよう

*がん一次予防(禁煙啓発運動・食生活改善)の普及推進

*がん二次予防によるがん早期発見(検診受診率の向上)と早期治療

*自分の職業スキルを生かして、青少年に対するがん教育の推進

*地区奉仕プロジェクト委員会の中に「がん予防推進委員会」を設置

7. ロータリーの公共イメージと認知度の向上に取り組む

特に、ポリオ撲滅を含むロータリーの功績と財団100周年記念事業を遂行しよう

8. 平和推進地区である第2710地区から、「ヒロシマの平和」の理念を発信すると共に、久遠の平和に貢献する「ロータリー平和フェロー」への応募。ここで、ロータリーとがんには、「共存共栄」という共通の理念があることを紹介します。

*「ロータリーとかけて、共存共栄と解くーその心は、利己と利他の調和」(2008-9年度ガバナー 諏訪昭彦)

*「がんとかけて、共存共栄と解くーその心は、長い自然史と予防の調和」(2016-17年度ガバナー 田原榮一)

国際ロータリー第2710地区のロータリアンの皆様、RI会長及び地区運営方針に基づいたクラブの目標を立ち上げ、お互いにコミュニケーションを図りながら、それらを見事に実践されることを切願します。特に、ロータリー財団100周年という記念する年度をお互いに共有し、「人類に奉仕するロータリー」の伝統を堅持し、且つ、粉骨砕身して、目標を向かって邁進しようではありませんか!

尚、2016年規程審議会の決定事項については、今後各クラブで慎重な対応をお勧めします。

ポール・ハリス語録より「私の知る限り、ロータリーには「できない」と「できる」との葛藤で、「できない」が永遠の勝利を収めたことは一度もありません。広大なビジョン、崇高な目的は必ず勝利を収めます」米国、シカゴ1930年RI国際大会で。



2016-17年度 会長テーマ ROTARY SERVING HUMANITY 人類に奉仕するロータリー

2016-17年度
国際ロータリー会長 ジョン・ジャーム (チャタヌーガRC)

111年の歴史の中で、ロータリーは多くの人に多くの意味を持ってきました。会員は、ロータリーを通じて友人と出会い、地域社会とつながり、目的意識を持ち、人びととの絆を育み、キャリアを築き、ほかでは味わえない貴重な経験をしてきました。毎週、世界34,000以上のクラブのロータリアンが、語らい、笑い、アイデアを分かち合うために集います。しかし、私たちが集う一番の理由は、最も大切な目標、すなわち「奉仕」のためです。

ロータリーの初期から、人類への奉仕はロータリーの礎であり、主な存在理由となってきました。今日の世界で意義ある奉仕を行う最善の道はロータリー会員になることであると、私は信じています。また、世界に確かな変化をもたらすために、ロータリーほど優位な立場にある団体はないと考えています。さまざまな分野から熱心で有能な職業人が集まり、壮大な目標を実現できる団体も、ほかにありません。ロータリーには、世界を変える力、ネットワーク、知識の結集があります。ロータリーに限界があるとしたら、それは私たちが自分自身に設けている限界にすぎません。

現在、ロータリーはとても大事なときを迎えています。今はいろいろな意味で今後を決定づける歴史的な節目です。私たちは力を合わせ、世界に重要な奉仕を行ってきました。そして、今、世界の行く末は、私たちのさらなる奉仕にかかっています。世界でもっと大きな「よいこと」の推進力となるために、固い決意と熱意でポリオ撲滅を成し遂げ、勢いをつけてロータリーをさらに前進させながら、これまでの成功をバネに飛躍する 때가来たのです。

ポリオ撲滅から私たちが学んだ多くのことの中で、最も大切なが最もシンプルなこと、それは、ロータリー全体の発展を望むなら全員が同じ方向に進まなければならないということです。クラブ、地区、RIのレベルにおけるリーダーシップの継続は、ロータリーを繁栄させ、その秘めたる可能性を最大限に発揮する唯一の方法です。新会員の入会や新クラブの結成だけでは十分ではありません。私たちが目指すのは、単にロータリアンの数を増やすことではなく、ロータリーによる善き活動をより多く実現させ、将来にロータリーのリーダーとなるロータリアンを増やすことです。

ポール・ハリスは晩年、ロータリー設立の経緯について振り返り、次のようにつぶっています。「個人の努力は個々のニーズに向けることができます。しかし、大勢の努力の結集は、人類の奉仕に捧げなければなりません。結集された努力に限界というものはありません」。いつの日か120万人以上のロータリアンが一体となり、ロータリー財団や各自のリソースを駆使して人類への奉仕に取り組むことになろうとは、ハリスも想像しなかったでしょう。そのようなロータリーに対してハリスがどんな奉仕を期待するのか、私たちは想像するしかありません。「人類に奉仕するロータリー」の伝統を継承する名誉を授けられた私たちには、このような奉仕を行っていく責務があるのです。

心を込めて

2016-17年度国際ロータリー会長
ジョン・ジャーム





「地区研修リーダーの役割りと立場」

2016-17年度
RI第2710地区研修リーダー・パストガバナー

大之木 精二

昨年7月に田原ガバナーエレクトの推薦に基づき、東ガバナーから任命されて初めて、公式に地区研修リーダーとしての存在を認知されましたが、実はそれ以前から、即ち田原氏がガバナーノミニー当時から、或る程度の水面下での話し合いを持っていました。地区研修委員会の委員長として、地区幹事（地区委員会委員長）から成る委員会を統括、クラブや地区指導者の研修に当ることも大事な任務ではありますが、格別の必要がなかったせいか、当地区では組織上での存在はあっても構成メンバー全員が一堂に会したことはありません。地区委員会の案件は、ガバナー、カウンセラー、委員会、そして研修リーダー4者の協議で、十分機能が果たせたからだと思います。

研修リーダーは、ガバナーエレクトの指示要請を受けて、担当年度の地区内における殆んど全ての研修行事に対応しなければなりません。既に終えたものとしては、PETS、数回のガバナー補佐会議、地区チーム研修セミナー、地区研修協議会等があります。残る主要なものは、8月下旬の地区指導者育成セミナーとRLI関連のもの等ですが、地区運営全般についても当然ながら継続的支援を行っていかねばなりません。

研修リーダーの役割は、上記の如くガバナーとガバナーエレクトを補佐して、クラブと地区指導者の研修に当ることがその主務とはいえ、私の体験から言えばガバナーエレクトの助言者、相談役、サポーターとしての立場も看過し得ぬものがあると考えます。当事者はガバナーノミニーに決定した段階から本番に向けての助走を始めるものの、ロータリー運動推進に関する所信と経緯、地区運営方針や重点事業の策定を始めとする全体制の構築等々、一般的には分らないこと尽くめの状態で不安な船出となるでしょう。幸い当地区では、パストガバナーの就任順序に従って不文律の地区研修リーダーが内定しており、

他地区の状況は詳らかではありませんが、この制度はガバナーノミニーには大いに益するものと言えます。

即ち初っ端から頼りとなる百万の味方が付いているようなもので、正に大船に乗った状況で忌憚のない相談や協議が出来ることになります。其の際地区研修リーダー予定者は、相談要請があって始めて容喙出来ることは言う迄ありませんが、研修リーダー予定者は、当事者が主体性を発揮して担当年度の成果を目指している場合、それが妥当且つ地区全体の利益に帰すると判断するなら、正に全幅の努力でもってその実現に協力すべきであります。

本年4月中旬に3年振りの規定審議会がシカゴで開催され、標準ロータリークラブ定款の一部改訂をもたらす歴史的改変が為されました。ロータリーは今明らかに、その歴史上エポックメイキングな時点に立っていると言っても過言ではありません。概括すればクラブ運営において、「柔軟性」という「例外規定」を大胆に導入した点が特徴的と言えますが、「例会と出席」に関して思い切った柔軟性を認めたり、「会員身分」においてもクラブが独自に決定できる等、これ迄私達が信奉してきたロータリーの基本理念に影響を及ぼしかねない革命的な改訂であると、私は考えています。公式報告書が各クラブに届いた段階で、この改変をどのように受け止め、どのように咀嚼して実施に移すのか、恐らくは可成りの物議と混乱を招くことが予測されます。

其の際ガバナーや研修リーダーを含む地区指導者は如何なる対応で臨むべきか。クラブ及び地区レベルでの混乱を收拾する重大な責任が課せられることを覚悟して、今からその準備と体制作りに入らなければなりません。地区研修リーダーの役割りは、その立場からしても単に研修分野のみに止まらず、守備範囲は次第に拡大する傾向にあるように思います。



新しい年度を 迎えるにあたり

直前ガバナー 東 良輝

いよいよ7月から新年度がスタートしました。今年度、地区を運営される田原榮一ガバナーにおかれましては万全の準備をなされ大きな目標に向かってスタートを切られましたこと衷心よりお慶び申し上げます。既にPETS及び地区研修・協議会においてRI会長の「テーマ」並びに地区運営方針を分かり易く説明されておられますが、今年度、ジョン・ジャーム会長は「多様性を強みとするロータリーは、今も職業分類を基本としています。高い倫理基準は時代を超えた価値観であると信じる私たちは、今も「四つのテスト」を壁に掲げています。そして何よりも、ポール・ハリスが信じたのと同じように、人生の最大の目的は人類に奉仕することだと信じています」と述べられ、今年度のロータリーのテーマとして「人類に奉仕するロータリー」を掲げられました。

そのことを踏まえ、田原ガバナーは、ガバナー信条を

「Vocational service only brings about happiness and peace, 奉仕の中にこそ幸福(幸せ)と平和がある」とされ、その意図するところは、職業奉仕の実践強化とがん予防の普及推進であるとされておられます。さらに田原ガバナー年度の地区活動方針として、1) 永久にポリオを撲滅 2) 「ロータリアンの行動規範」を遵法 3) 「四つのテスト」のロータリアン自身の日常生活への浸透、青少年への浸透 4) ロータリー戦略計画への理解 5) 会員維持・増強 6) がん予防の普及・推進 7) 公共イメージの向上 8) 永久の平和に貢献 以上8項目を掲げられました。各クラブの会長、幹事様におかれましては、この1年間、目標に向かって邁進して頂くようお願いする次第です。

今、ロータリーは大きく変わろうとしています。しかし、今年度RI会長並びに田原ガバナーのお二人が、ポール・ハリスが信じていた「人生の最大の目的は人類に奉仕すること」と、そして永遠の平和であるとロータリーの神髄であるテーマを掲げておられます。RI第2710地区のロータリアンの皆さまにおかれましては田原ガバナーの信条、運営方針を十分に理解され、ガバナー、ガバナー補佐、地区役員、各クラブが一体となってロータリーの発展に努力して頂くことをお願いすると共にこの1年間の田原ガバナーのご活躍を心よりお祈り申し上げます。



地区代表幹事 就任に寄せて

地区代表幹事 橋本 満

広島中央ロータリークラブは、創立以来「ガバナー」を輩出していないクラブでありました。創立30周年記念(平成20年)を迎えた頃より、会員の中でそろそろ手を上げたらとの声が出始めました。パスト会長として、会員に諮ったところ総員の賛成で「ガバナー」輩出に向けて動きだしました。

クラブのリーダーとして、人格、識見に秀でた「田原榮一」氏を担ぎ、本年度から田原ガバナーの船出となりました。

私は正直なところ「代表幹事」就任は固辞しました。しかし、田原ガバナーの熱心なお誘いと、「NO」の言えないロータリーのしきたりで、重大任務を担当させていただくことになりました。

代表幹事としては、2710地区の組織づくり、特に、地区幹事

等の人選には我がクラブの全面的な支援を受けることができました。パストガバナーへの表敬訪問を皮切りにこれまでに、ガバナー補佐会議、3月のPETSを始め、5月の地区研修・協議会の開催と田原ガバナーエレクトを補佐して夢中で歩いてきました。

新年度が始まりましたが、最大の行事10月の地区大会に向けて地区幹事の皆様のご支援を受けながら成功裏に終わるように頑張ります。

ただ、田原ガバナーと共にこれから始まる「クラブ73」の公式訪問など課題が山積しています。田原ガバナーの信条「奉仕の中にこそ幸福(幸せ)と平和がある。」その意図するところは○職業奉仕の実践強化 ○がんの予防推進 であります。ガバナーのお考えを地区内クラブの皆様に浸透させることが私の務めであります。ただ、私一人の力では何事もし得ません。

ガバナー補佐、地区幹事の皆様、また、所属広島中央ロータリークラブのご支援を得ながら、荒波にもまれながらの航海かもしれませんが、一年間頑張ります。地区内ロータリアンの皆様よりしく願います。



東 良輝 直前ガバナー及び地区役員への謝辞

2016-17年度
国際ロータリー第2710地区 ガバナー 田原 榮一

東 良輝直前ガバナーには、2015-16年度ガバナーとして、その責務を見事に果たされ誠にお目出度うございます。

2015-16年度ラビンドランRI会長テーマ-「世界へのプレゼント、Be a gift to the world」を受けて、東 直前ガバナーは、ガバナー信条として「ロータリーの原点に立ち戻り、輝かしい未来の礎を築こう」を掲げられました。そして、会員基盤の充実、公共イメージと認知度の向上、地区財団への寄付補助金の活用、米山奨学事業への理解と支援、地区とクラブ、クラブ間の円滑な情報伝達、ローダーの育成等を含む7つの重点項目を推奨されると共に、クラブの戦略計画委員会の設置を強く要請されました。加えて、ロータリー財団への支援を明確に示されました。その結果、地区の会員数は、増加し(2016年3月末会員数は3,327、内女性149)、更に戦略計画委員会を設置したクラブが地区で62.2%となりました。このような素晴らしい効果的成果を上げられた東 直前ガバナーのリーダーシップに対して心からの敬意を表したいと存じます。

また、江崎柳節RI会長代理を迎えての地区大会には、「仲間と集い、ロータリーを矜持しよう」のテーマの元、1,800名の参加者があり、村上和雄筑波大学名誉教授による記念講演を含めて格調高い実ある地区大会でした。

その上、日・韓親善インターアクト歓迎会、RI第3690地区大会(韓国)、ローターアクト海外研修やブラジル及び韓国の国際大会等の国際活動に積極的に取り組まれました。また、6つのロータリー重点分野が、ロータリー特別月間に導入されましたが、東 直前ガバナーは、ガバナー月信において、それらの特別月間で、それぞれの重点分野につ

いて解りやすく情報を提供して大変参考になりました。

次に、兼広三朗地区代表幹事他地区委員会の方々に、ガバナー補佐会議、戦略計画委員会、諮問委員会、青少年交換プログラム等の進行は見事なものでした。特に、福田信二青少年交換委員会委員長には、2016-17年度の交換留学生派遣について多大のご尽力を頂き誠に有り難うございました。お陰様で6名の交換留学生が決まりました。更に、東年度ガバナー補佐会議に2回参加させて頂き、大変勉強になりました。2016-17年度の我々の取り組みと予算等についてもご指導頂いたことに対して心から御礼を申し上げます。

尚、2016-17年度から3年間の地区戦略計画である「がんの予防推進」を地区クラブと地域社会で実践するための「がん予防推進委員会」を設置しました。東 直前ガバナーには、この戦略計画にご賛同頂き、加えて「がん予防推進委員会」の開催費用、地区大会での次年度ガバナー補佐とがん予防推進委員会との合同会議等にご支援とご協力を頂いたことに対して心から深謝する次第であります。

東 直前ガバナーの包容力がある人柄に惚れて、2年半数々の質問・疑問に対して快くご指導を頂き、剩れご令室様とも親しく交流できましたこと、誠に有り難うございました。

東 直前ガバナー及び地区役員の方々、3年間、国際ロータリー第2710地区の運営と活動に多大な尽力を尽くされ、ご苦労様でした。心からの感謝の意を表すと共に、今後の益々のご活躍とご健勝を祈念します。



Governor's Monthly Letter

RI 会長		
ジョン・ジャーム	アメリカ	チャタヌーガ RC

ガバナー	
田原 榮一	

ガバナー指名委員会		
委員長	田村 泰三	
委員	大之木 精二	
委員	沖田 哲義	
委員	金子 克也	
委員	東 良輝	

ガバナーエレクト	
藤中 秀幸	

地区研修リーダー	
大之木 精二	

次期研修リーダー	
沖田 哲義	

地区研修委員会	
地区幹事	

地区拡大委員会	
委員長	沖田 哲義
委員	金子 克也
委員	東 良輝

P E T S	
地区チーム研修セミナー	
地区研修・協議会	
地区指導者育成セミナー	
R L I	

国際大会推進委員会	
委員長	沖田 哲義

RLI タスクフォース		
藤田 育夫	山口県央	
田村 邦夫	柳井西	
久笠 信雄	広島城南	
安部 憲明	広島西	
伊藤 富美雄	江田島	
中川 筆之	三次	
戸田 幹雄	広島中央	

地区諮問委員会				
PG	元 RI 理事	松本 卓臣	福山	
PG		真鍋 欣良	呉	
PG		林 孝介	下関東	
PG		筒井 数三	広島東	
PG		天野 肇	福山	
PG	元 RI 理事	南園 義一	防府	
PG		西村 栄時	岩国西	
PG		新田 薫	山口南	
PG		松本 茂太郎	福山	
PG		永富 稔	下関東	
PG		岩森 茂	広島北	
PG		金子 信	萩	
PG		諏訪 昭登	広島西	
PG		岡田 幹矢	周南西	
PG		前田 茂	三次	
PG		田村 泰三	柳井	
PG		大之木 精二	呉	
PG		沖田 哲義	下関	
PG		金子 克也	福山南	
PG		東 良輝	宇部西	
GE		藤中 秀幸	岩国中央	
GN		吉原 久司	尾道	

地区表彰 選考委員会	
委員長	沖田 哲義
委員	金子 克也
委員	東 良輝
委員	藤中 秀幸

戦略計画委員会	
カウンセラー	南園 義一
カウンセラー	天野 肇
委員長	田村 泰三
副委員長	大之木 精二
委員	沖田 哲義
委員	金子 克也
委員	東 良輝
委員	田原 榮一
委員	藤中 秀幸
委員	吉原 久司

ガバナー補佐		
G1	宮崎 隆	下関
G2	田村 充正	萩
G3	磯野 晶則	防府南
G4	内富 敬厚	徳山セントラル
G5	村上 雅典	岩国
G6	静川 周	広島安芸
G7	曾里 裕	広島西南
G8	山本 清	呉南
G9	安保 雅文	尾道
G10	竹岡 規行	府中
G11	竹中 雅彦	福山西
G12	小田 大治	三次
73RC		
I M		

クラブ管理運営委員会	
カウンセラー	東 良輝
(全般) 迫田 勝明	②広島中央
瀬土 照章	①岩国中央
栗屋 克昭	③宇部西

公共イメージ委員会	
カウンセラー	金子 克也
(全般) 竹川 誠一	②広島中央
細川 芳朗	①岩国中央
徳田 文男	③宇部東

会員増強委員会	
カウンセラー	沖田 哲義
(全般) 土肥 博雄	②広島中央
安田 年光	①岩国中央
田中 敏夫	③宇部

奉仕プロジェクト委員会	
(全般・職業奉仕)	
カウンセラー	天野 肇
(全般) 村上 恒二	②広島中央
長濱 僚昭	①岩国中央
塔野 毅	③宇部

IT 委員会	
柳川 寿子	②広島中央
川岡 茂美	①岩国中央
藤井 政夫	③宇部

ロータリー情報委員会	
徳見 泰司	②広島中央
野嶋 雅孝	①岩国中央
佐藤 育男	③宇部西

雑誌「ロータリーの友」委員会	
濫谷 紀子	②広島中央
宮本 民子	①岩国中央
藤里 隆	③宇部東

職業奉仕委員会	
松村 公市	②広島中央
山本 朋宏	①岩国
コンラド・ベーター	③宇部東

社会奉仕委員会(RCC等)	
前原 恒泰	②広島中央
西村 日出雄	①柳井西
若林 功	③宇部西

国際奉仕委員会	
高田 隆	②広島中央
高橋 俊彦	①岩国中央
樺山 健二	③宇部西

青少年奉仕委員会(RYLA)	
嶋本 文雄	②広島中央
小野 悟	①柳井
金子 正己	③宇部

国際ロータリー第2710地区

2016-17年度 組織図



広島中央 RC

R I 理事	
斎藤 直美	豊田 RC

地区財務委員会	
カウンセラー	岡田 幹矢
赤羽 克秀	②広島中央
柳井 卓正	①岩国中央
綿田 敏孝	③宇部西

地区会計監査	
カウンセラー	前田 茂

地区会計	
会計長	赤羽 克秀

危機管理委員会	
カウンセラー	金子 信
委員長	東 良輝
委員	田原 榮一
委員	藤中 秀幸
委員	吉原 久司
委員	危機管理規定による

月信編集委員会		
編集委員長	竹川 誠一	広島中央
副編集委員長	芥川 宏	広島中央
編集委員	好永 裕一	広島中央
編集委員	太田 茂	広島中央
編集委員	田中 純子	広島中央

地区幹事		
代表幹事	橋本 満	広島中央
副代表幹事	迫田 勝明	広島中央
副代表幹事	藤村 欣吾	広島中央
副代表幹事	土肥 博雄	広島中央
副代表幹事	戸田 幹雄	広島中央
副代表幹事	村上 恒二	広島中央
副代表幹事	嶋本 文雄	広島中央
副代表幹事	古澤 宰治	広島中央
副代表幹事	竹川 誠一	広島中央
副代表幹事	河野 隆	広島中央
副代表幹事	緒方 俊平	広島中央
地区会計長	赤羽 克秀	広島中央
地区幹事	柳川 寿子	広島中央
地区幹事	湊谷 紀子	広島中央
地区幹事	徳見 泰司	広島中央
地区幹事	松村 公市	広島中央
地区幹事	前原 恒泰	広島中央
地区幹事	高田 隆	広島中央
地区幹事	吉川 恵	広島中央
地区幹事	梶田 滋	広島廿日市
地区幹事	大久保 雅通	広島中央
地区幹事	長場 誠	広島中央
地区幹事	福田 浩	広島中央
地区幹事	村本 憲康	広島中央

地区事務局運営委員会	
カウンセラー	金子 信
委員長	川妻 二郎
委員	金子 克也
委員	東 良輝
委員	田原 榮一
委員	藤中 秀幸
委員	吉原 久司
委員	事務局運営規定による

地区大会実行委員会		
大会実行委員長	緒方 俊平	広島中央
大会副実行委員長	杉本 嘉朗	広島中央
大会幹事	山野井 秀樹	広島中央
大会副幹事	福田 浩	広島中央
大会副幹事	中野 忠昭	広島中央
大会副幹事	榎崎 哲也	広島中央
大会副幹事	砂田 恭延	広島中央
ホストクラブ	広島中央 RC	
地区大会		

地区事務局		
事務局長	河野 隆	広島中央
事務局員	岡崎 由美	
事務局員	布施 美佐子	
事務局員	二井谷 遥香	

米山学友会		
会長	島崎 高志	東広島

ロータリー財団学友会	
会長	石神 輝雄

青少年交換学友会	
会長	中澤 裕基

(社会奉仕・国際奉仕)	
カウンセラー	西村 栄時
(青少年奉仕)	
カウンセラー	金子 信

がん予防推進委員会		
カウンセラー	天野 肇	
	岩森 茂	
	田村 泰三	
委員長	藤村 欣吾	広島中央
	佐々木 功典	下関
	賣豆紀 雅昭	萩
	篠崎 文彦	宇部西
	神徳 真也	防府
	竹重 元寛	徳山東
	藤本 俊文	岩国西
	廣川 裕	広島東
	児玉 哲郎	広島中央
	谷山 清己	呉
	松尾 恵輔	三原
	元井 信	福山東
	高橋 敦	福山南
	中西 敏夫	—
事務局	尾形 聡	広島中央

RA(ローターアクト)委員会	
吉川 恵	②広島中央
堀田 博志	①岩国西
西村 滋生	③宇部

IA(インターアクト)委員会	
梶田 滋	②広島廿日市
都志見 格	①岩国中央
末富 秀史	③宇部西

青少年交換委員会	
大久保 雅通	②広島中央
亀岡 法芳	①岩国中央
福田 信二	③宇部

ロータリー財団委員会		
カウンセラー	田村 泰三	
委員長	伊賀 訓之	徳山東
	八百谷 俊昭	岩国西
	小田 大治	三次
ポリオプラス小委員長	川本 晏聖	福山東
資金推進小委員長	三宅 浩史	下関中央
補助金小委員長	松井 敏	広島
VTT小委員長	三吉 孝治	福山南
奨学金・学友小委員長	松本 治彦	宇部西
資金管理小委員長	山本 清	呉南
	蔵清 正一	周南西
	古澤 宰治	広島中央

ロータリー財団監査委員会		
委員長	前田 茂	三次
	久笠 信雄	広島城南
	大上 功	呉

米山記念奨学会委員会		
カウンセラー	天野 肇	
(全般) 長場 誠	②広島中央	
西本 守利	①岩国中央	
浅山 琢也	③宇部西	

国際ロータリー第2710地区 2017-18年度

ロータリー青少年交換 長期派遣学生募集要項

国際的な交換留学を通して、文化交流による世界理解を深める高校生対象のプログラムです。
心身ともに健全でロータリーの国際親善大使としてふさわしい高校生を募集します。

■留学先	アメリカ・フランス・カナダ その他(希望を考慮します)
■派遣期間	2017年8月から1年間
■募集人数	4～5名
■派遣先での生活	留学先のロータリークラブの会員家族またはロータリークラブに選ばれた家族がホストファミリーとなって留学生生活を支援します。原則として、3ヶ月ごとに異なる家族の一員となって、高校に通学したり、ロータリークラブの行事に参加してもらいます。
■費用負担	往復航空正規運賃及び渡航手続き、各種保険料、出発前研修費用等の諸費用及び若干の所持品は自己負担ですが、海外における滞在費と学費は受入側が負担します。来日交換学生の費用は当地区及び受入となるロータリークラブが負担します。
■応募資格と条件	以下の資格及び条件を満たしていることが必要です。 A) 国際ロータリー第2710地区(広島県・山口県)内に居住またはその地区の高校に在学(又は在学予定)し、1999年4月2日～2002年4月1日に生まれた心身ともに健康な男女。 B) 保護者の承認があり、且つ通学する学校長及び区域のロータリークラブ会長の推薦が得られる者(ロータリアンの子弟でも可)。 C) 学業の成績が一定水準以上の者で、海外生活に積極的に参加する意欲のある者。 D) 応募者の通学している高校は、原則として来日交換学生を受け入れて頂きます。 E) 派遣国の希望には出来るだけ沿うように努力しますが、最終的にはこちらの決定に従って頂きます。
■申込方法	A) 居住区域内のロータリークラブに応募したい旨をご連絡ください。 B) ロータリークラブより応募の許可を受けた後、必要書類(①青少年交換派遣申込書②高等学校長推薦状③ロータリー青少年交換長期プログラムのための申請書④その他要請のあった書類)を揃え、ロータリークラブへご提出ください。ご提出いただいた書類は、ロータリークラブを経由して国際ロータリー第2710地区事務局へ提出されます。 ※申請書類はhttp://ri2710.com/data/appliからもダウンロード可能です。 ※高等学校長推薦状には、必ず校長先生ご本人の署名をいただいでください。 ※申請書類はコピーし、控えとして保管してください。
■応募締切	推薦ロータリークラブ経由で、 2016年8月31日(水)必着 で国際ロータリー第2710地区事務局へご提出ください。
■選考方法	書類選考、英語力テスト、面接(本人及び保護者)を行います。 面接日は 2016年10月8日(土) を予定しています。
■合格発表	試験終了後2週間以内に推薦ロータリークラブ会長宛に通知します。
■研修会の開催	合格者は出発までに数回の研修会(オリエンテーション)に参加する義務があります。
■注意事項	合格者は当地区より受入地区に推薦され、相手地区の受入保証を得てはじめて正式に派遣学生として決定されます。また、交換学生の派遣ロータリークラブは同時に来日交換学生の受入ロータリークラブになる義務が生じます。

国際ロータリー第2710地区 2016-17年度

地区関係資金 収支予算書

収入の部	
科目	金額
地区運営関係費	29,440,000
研修関係費	8,960,000
各種委員会奉仕活動費	23,680,000
雑収入	0
RI補助金	2,200,000
小計①	64,280,000
ガバナー会連絡会議負担金	640,000
ロータリー文庫運営協力金	960,000
RIJYEC維持協力負担金	640,000
地区大会分担金	20,160,000
小計②	22,400,000
合計(①+②)	86,680,000

支出の部	
科目	金額
地区運営関係費	31,640,000
研修関係費	8,960,000
各種委員会奉仕活動費	23,680,000
小計①	64,280,000
ガバナー会連絡会議負担金	640,000
ロータリー文庫運営協力金	960,000
RIJYEC維持協力負担金	640,000
地区大会分担金	20,160,000
小計②	22,400,000
合計(①+②)	86,680,000

会員数:3,200人で試算

地区負担金 明細表

	年間(一人当り)	前期	後期
① 地区運営関係負担金			
地区運営関係費	9,200	4,600	4,600
研修関係費	2,800	1,400	1,400
各種委員会奉仕活動費	7,400	3,700	3,700
地区大会分担金	6,300	6,300	
② ロータリー関係負担金			
ガバナー会連絡会議負担金	200	100	100
ロータリー文庫運営協力金	300	150	150
RIJYEC維持協力負担金 (国際ロータリー日本青少年交換委員会)	200	100	100
合計	26,400	16,350	10,050

中途入会者地区関係負担金計算書(一人当たり)

前期	区分	2016年7月2日以降	2016年8月	2016年9月	2016年10月	2016年11月	2016年12月
	金額	8,150円	6,520円	4,890円	3,260円	1,630円	0円
後期	区分	2017年1月2日以降	2017年2月	2017年3月	2017年4月	2017年5月	2017年6月
	金額	8,150円	6,520円	4,890円	3,260円	1,630円	0円

2016-17年度 月別公式訪問予定表

7月	曜	G	クラブ名
12	火	3	防府
13	水	6	広島東
14	木	7	広島西
15	金	7	広島南
19	火	4	周南西
20	水	8	呉東
21	木	2	萩
22	金	5	岩国西
25	月	7	広島東南
26	火	1	長門
27	水	4	徳山東
28	木	8	呉
29	金	3	山口南
8月	曜	G	クラブ名
1	月	1	下関
		3	防府北 18:30
2	火	5	柳井
3	水	1	下関西
4	木	1	下関東
8	月	11	松永
9	火	2	美祢
10	水	5	岩国中央
16	火	9	尾道東
17	水	9	瀬戸田
18	木	6	広島北
22	月	10	福山
		10	福山丸之内 19:00
23	火	2	宇部西
24	水	2	小野田
25	木	8	西条
29	月	4	光
		4	徳山セントラル 18:30
30	火	6	広島
31	水	2	宇部東

9月	曜	G	クラブ名
1	木	12	三次
6	火	2	萩東
8	木	3	防府南
9	金	7	広島城南
13	火	9	三原
26	月	12	三次中央
27	火	12	庄原
28	水	12	東城
29	木	11	福山南
30	金	9	尾道
10月	曜	G	クラブ名
3	月	11	福山赤坂
		10	府中 18:30
4	火	8	呉南
5	水	3	山口
6	木	5	柳井西
11	火	11	福山西
13	木	2	宇部
17	月	8	東広島21 18:30
18	火	6	大竹
20	木	5	岩国
25	火	7	広島西南
26	水	6	広島陵北

11月	曜	G	クラブ名
1	火	3	山口県央
4	金	1	下関中央
7	月	7	広島廿日市
8	火	6	広島安芸
9	水	9	広島空港
10	木	4	徳山
15	火	8	東広島
16	水	10	福山東
		10	福山REC2710(夜)※
17	木	9	因島
18	金	11	福山北
22	火	1	下関北
24	木	9	竹原
12月	曜	G	クラブ名
6	火	10	鞆の浦
8	木	8	江田島
13	火	12	吉舎
15	木	6	広島安佐
19	月	7	広島中央

※ 正式名称「福山ロータリーEクラブ2710」

国際ロータリー第2710地区 地区行事日程 (2016年7月～12月)

日程	曜日	開催行事	場所
7/1	(金)	ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	ホテルニューオータニ
7/9	(土)	第3ゾーンロータリー戦略計画推進セミナー	大阪新阪急ホテル
7/10	(日)	第1回諮問委員会 田原年度	ホテルグランヴィア広島
		宇部RC 創立60周年記念式典	ANAクラウンプラザホテル宇部
7/16	(土)	米山研修旅行 1泊2日 7/17(日)まで	岡山方面
7/24	(日)	第1回青少年交換委員会 受入カウンセラー・ホストファミリーオリエンテーション	ホテルグランヴィア広島
7/30	(土)	第40回IA地区大会 7/31(日)まで	清水ヶ丘高等学校(呉南RC)担当
8/28	(日)	地区指導者育成セミナー 田原年度	ホテルグランヴィア広島
9/4	(日)	第2回青少年交換委員会 受入学生・帰国学生オリエンテーション、歓迎懇親会	ホテルグランヴィア広島
9/5	(月)	第1回ガバナー・エレクト研修セミナー(GETS) 藤中年度 9/6(火)まで	グランドプリンスホテル新高輪
9/7	(水)	2017-18年度の地区研修リーダーのためのセミナー(DTLS)	グランドプリンスホテル新高輪
9/9	(金)	広島西南RC 創立30周年記念式典	
9/24	(土)	福山丸之内RC 創立20周年記念式典	福山ニューキャッスルホテル
10/1	(土)	RYLA 10/2(日)まで	常石スポーツセンター
10/8	(土)	第3回青少年交換委員会、派遣学生選考会	ホテルグランヴィア広島
		福山赤坂RC創立20周年記念式典	
10/10	(月)	第1回ガバナー補佐会議 藤中年度	ホテルグランヴィア広島
10/29	(土)	第2回諮問委員会 田原年度	リーガロイヤルホテル広島
		地区大会 第1日目 田原年度	リーガロイヤルホテル広島
10/30	(日)	地区大会 第2日目 田原年度	広島国際会議場
11/12	(土)	下関中央RC 創立20周年記念式典	
11/20	(日)	第13回女性ロータリアンの集い	リーガロイヤルホテル広島
11/28	(月)	R財団地域セミナー	ウェスティンナゴヤキャッスル(名古屋)
11/29	(火)	メジャードナー午餐会	ウェスティンナゴヤキャッスル(名古屋)
		第1回ガバナー・エレクト研修セミナー(GETS) 藤中年度	ウェスティンナゴヤキャッスル(名古屋)
11/30	(水)	第45回ロータリー研究会 12/1(木)まで	ウェスティンナゴヤキャッスル(名古屋)
12/3	(土)	第3回ガバナー補佐会議 田原年度	ホテルグランヴィア広島
12/4	(日)	第9期RLI-2710 DL研修 第2回ガバナー補佐会議 藤中年度	ホテルグランヴィア広島
12/17	(土)	第3回諮問委員会 田原年度	ホテルグランヴィア広島
12/18	(日)	第4回青少年交換委員会 第1回派遣学生オリエンテーション、クリスマス会	ホテルグランヴィア広島

2016-17年度 ガバナー補佐

 みやざき たかし 下関RC 宮崎 隆	G1 長門 下関 下関中央 下関東 下関北 下関西
 たむら みつまさ 萩RC 田村 充正	G2 萩 萩東 美祢 小野田 宇部 宇部東 宇部西
 いその まさのり 防府南RC 磯野 晶則	G3 防府 防府北 防府南 山口 山口県央 山口南
 うちやま よしあつ 徳山セントラルRC 内富 敬厚	G4 光 周南西 徳山 徳山 セントラル 徳山東
 むらかみ まさのり 岩国RC 村上 雅典	G5 岩国 岩国中央 岩国西 柳井 柳井西
 しずかわ めぐる 広島安芸RC 静川 周	G6 広島 広島安芸 広島安佐 広島東 広島北 広島陵北 大竹
 そり ゆたか 広島西南RC 曾里 裕	G7 広島中央 広島廿日市 広島城南 広島南 広島東南 広島西南 広島西
 やまもと きよし 呉南RC 山本 清	G8 江田島 東広島 東広島21 呉 呉東 呉南 西条
 あそ まさふみ 尾道RC 安部 雅文	G9 広島空港 因島 三原 尾道 尾道東 瀬戸田 竹原
 たけおか のりあき 府中RC 竹岡 規行	G10 府中 福山 福山東 福山丸の内 鞆の浦 福山REC 2710
 たけなか まさひこ 福山西RC 竹中 雅彦	G11 福山赤坂 福山北 福山南 福山西 松永
 おだ だいじ 三次RC 小田 大治	G12 吉舎 三次 三次中央 庄原 東城

会長・幹事さんへのお願い

■ 半期報告、人頭分担金

RI事務局、RI日本事務局及び米山記念奨学会、地区事務局への報告や送金は所定通り、确实、速やかにお進めください。

■ 各種報告書

年度を通じ、研修会登録やアンケート等の提出をお願いすることとなりますが、メ切は厳守でお願いいたします。

■ 会員増減・出席率報告

月末会員数及び出席率の報告は毎月26日～翌月14日までに、第2710地区ホームページ上よりご報告ください。

■ 新会員報告

新会員報告は毎月26日～翌月10日の間に、第2710地区ホームページ上よりご報告ください。

■ 計報届

会員計報届(エクセルデータ)に入力し、写真データ(JPGデータ)を添えて、速やかに地区事務局へメールにてご連絡ください。やむを得ず紙焼きの場合は、裏面にクラブ名及び氏名を必ず明記し、ご郵送ください。

■ ロータリークラブ・セントラル

ロータリークラブ・セントラルは、クラブが目標を立て、達成状況を確認するためのオンラインツールです。クラブの状況を随時ご入力いただき、より充実した内容としてください。クラブが会長賞の受賞資格を満たすには、ロータリークラブ・セントラルで報告する必要があります。

■ RI日本事務局

会員の入会、退会、変更(職業分類・会員資格・住所など)は必ずその都度RI日本事務局へお知らせください。

■ ロータリーの友、ガバナー月信について

ロータリーの友、ガバナー月信の精読を、例会時に強調してください。

■ クラブ週報について

ロータリーの友編集部より、クラブ週報送付の要請がありました。現在友編集部へ送付されているクラブにつきましては、引き続きお願いいたします。送付されていないクラブにつきましては、郵送またはメール(hensyu@rotary-no-tomo.jp)にて、友編集部宛にお願いいたします。送付間隔は週単位、月単位などクラブで自由に決めていただいて結構です。

文庫 通信

345号

<http://www.rotary-bunko.gr.jp/>

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

RYLA 他

「新世代奉仕RYLA」	田中作次	2015	7p	(第7回全国RYLA研究会報告書)
「RYLA・その理論と実践 その1～3」	深川純一	2015	3p	(純ちゃんのコーナーPartXIV)
「RI戦略計画と青少年奉仕」	南園義一	2015	7p	(第7回全国RYLA研究会報告書)
「RYLAにおける中核的価値観とリーダーシップ」	南園義一	2015	12p	
「リーダーの心-第37回RYLAセミナーにおける総括講義」	深川純一	2015	16p	(純ちゃんのコーナーPartXIV)
「ロータリー平和センターの意義とロータリーに期待する事」	日比谷潤子	2015	7p	(第43回ロータリー研究会報告書)
「オリンピックとロータリー」	水野正人	2016	4p	(D.2690 地区大会記念誌)
「遺伝子オンにして可能性を引き出す」	村上和雄	2016	2p	(D.2710 月信地区大会特集号)

[上記申込先]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp/>
開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

国際ロータリー
第2710地区 事務局

〒732-0822 広島市南区松原町1-5ホテルグランヴィア広島6F
TEL:082-506-0055 FAX:082-263-2323 E-mail:info@ri2710.com URL:<http://ri2710.com/>

Rotary
District 2710

ロータリアンよ輝け!

～奉仕で時代をささえる仲間とともに～

広島で!

ロータリー財団100周年記念
2016-17年度 国際ロータリー第2710地区

地区大会 in 広島

開催期間 2016年10月 **29日(土)・30日(日)**

国際ロータリー第2710地区 2016-17年度ガバナー 田原 榮一 ホストクラブ 広島中央ロータリークラブ

地区大会事務局 〒730-0011 広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島10階 TEL:082-227-7004 FAX:082-227-7006 E-mail:hoentrc@ricsa.co.jp

1日目 10月29日(土) リーガロイヤルホテル広島

大会諸委員会・RI会長代理ご夫妻歓迎昼食会

●会長幹事会 ●基調講演 ●RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会 ●日韓交流パーティ

2日目 10月30日(日) 広島国際会議場

本会議(午前の部)

●昼食会 ●記念講演 ●本会議(午後の部) ●懇親会

記念講演 名作映画で観る4つのテストの日常化
映画・テレビで活躍中の小雪さんが特別ゲストとして来場!

司会:西田篤史 ゲスト:小雪(女優)・戸川幸史(銀幕部長)



小雪(女優)

